



# 地域を変える力

## 西会津町と地域おこし協力隊

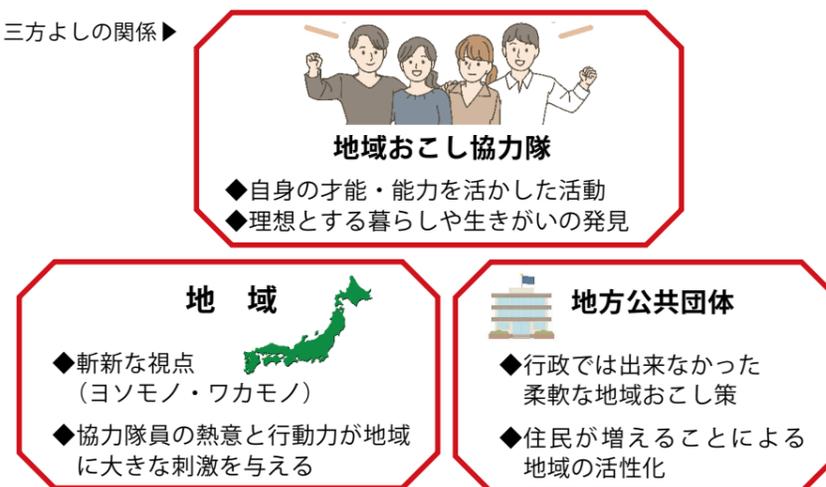
地方移住への関心が高まっている昨今、移住する手段のひとつとして「地域おこし協力隊」が注目されています。今月号では、地域おこし協力隊制度の概要と西会津町で活動する協力隊員について紹介します。

### 地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、都市部から過疎化の進む地域に移住した隊員が自治体の委嘱を受け、おおむね1年から最長3年間、地域の課題解決や活性化のための活動（町おこし）に携わる制度のことです。平成21年度に総務省が創設しました。令和6年度の隊員数は、全国で7910人、1176の自治体で活動しています。総務省では、令和8年までに隊員数1万人を目標として、全国的な取り組みを推進しています。

協力隊制度は地方への移住定住施策のひとつでもあり、直近5年間は任期を終了した隊員の約7割が、任期終了後も同じ地域に定住しています。さらに、地域での起業につながるケースも数多くあり、地域経済の活性化にも寄与しています。

三方よしの関係▶



**三方よしの関係**

総務省では、協力隊制度がもたらす効果を、隊員・地域・地方自治体の三者による「三方よし」の関係としています。隊員が地域に新たな視点や発想をもたらす、地域住民と自治体が協力しながら地域の課題解決や活性化に取り組むことで、相乗効果が生まれています。

### 協力隊の活動

活動内容は自治体によって異なりますが、農林水産業への従事をはじめ、特産物を活用した商品開発、住民の生活支援、地域の魅力発信、交流の場づくりなど多岐にわたります。地域の現状に合わせた柔軟な活動内容の設定が可能であることも、本制度の魅力のひとつです。

### 協力隊制度の財源

隊員にかかる給与や活動の経費は、国から交付される「特別交付税」によって賄われています（隊員1人あたりの上限額あり）。そのため、自治体側の実質的な財政負担がありません。このほかにも、協力隊の募集に関する経費や、隊員が起業する時のサポート経費なども特別交付税で賄うことができます。

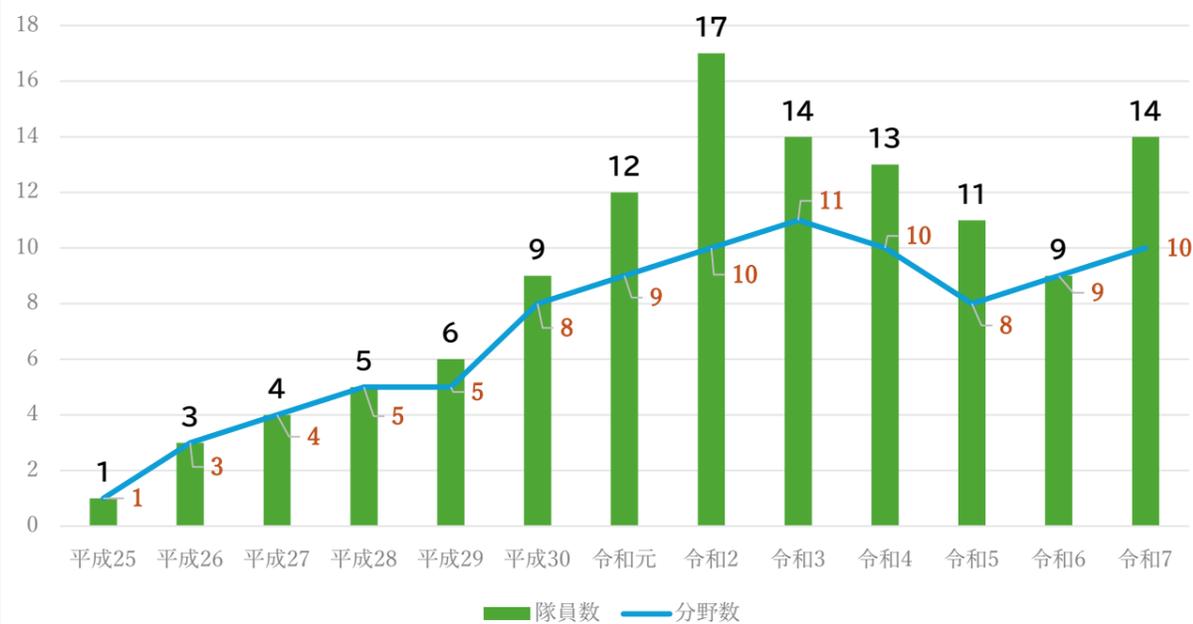
### 西会津町地域おこし協力隊

町では、平成25年度に協力隊制度を導入しました。現在まで、累計49人の隊員を採用し、全国でも協力隊の活動が活発な福島県内においても、積極的な制度運用に取り組んでいます。

活動分野としては、西会津国際芸術村を中心とした活動を展開する「芸術分野」や、高齢化率の高い集落のサポートに取り組む「集落支援分野」を長年にわたり採用しています。近年では、任期終了後の新規就農を目指す「農業後継者分野」の採用にも取り組んでおり、これまでに協力隊を採用した分野は累計20分野にのびます。

また、西会津町の協力隊は、全隊員が町に雇用されており、町職員（会計年度任用職員）という立場でさまざまな活動に取り組んでいます。

西会津町地域おこし協力隊の隊員数と分野数の変遷



※各年度末時点で在籍していた隊員数と分野数。令和7年度のみ12月末時点の数値。

## 芸術・アート



ひらさわ  
**平澤 ことり**

- ①新潟県
- ②令和6年2月
- ③商工観光課

④西会津国際芸術村で、滞在アーティストの対応などの施設運営補助のほか、情報発信にも取り組む。



▲芸術村に滞在中の外国人アーティストに町内を案内する様子。ケーブルテレビで毎月放送している芸術村の紹介番組も平澤隊員が制作している（二次元コード参照）



## ケーブルテレビ番組制作



ほんだ こうせい  
**本多 宏成**

- ①神奈川県
- ②令和7年4月
- ③企画情報課

④西会津町ケーブルテレビでニュース番組などの制作のほか、アナウンス業務も担当。



あべ こうた  
**阿部 晃汰**

- ①会津坂下町
- ②令和6年11月
- ③企画情報課

④西会津町ケーブルテレビでニュース番組などの制作を中心に担当。

# 隊員紹介

- ①出身地
- ②着任日
- ③所属課
- ④主な活動など

## 農業後継者（園芸作物）



いとう だいき  
**伊東 大樹**

- ①静岡県
- ②令和6年4月
- ③農林振興課

なす ひろと  
**那須 寛人**

- ①埼玉県
- ②令和7年4月
- ③農林振興課



④西会津町農業公社の指導の下、ミネラル野菜（アスパラガスなど）の栽培に取り組みながら、任期終了後の新規就農に向けて勉強中。

## 農地保全



はせがわ たかし  
**長谷川 貴司**

- ①西会津町
- ②令和6年4月
- ③農林振興課

④町内の遊休農地の保全活動に西会津町農業公社と共に取り組む。新規就農に向けた作物栽培にも挑戦。

## 有害鳥獣対策



うちだ ひろき  
**内田 浩紀**

- ①千葉県
- ②令和7年4月
- ③農林振興課

④町猟友会や有害鳥獣専門員と連携した有害鳥獣の捕獲活動などを通じて、農作物への被害防止に取り組む。

## ジビエ利用



りきたけ みほ  
**力武 未歩**

- ①神奈川県
- ②令和7年4月
- ③農林振興課

④ジビエの利活用を目的とした商品開発や知識習得などに取り組む。有害鳥獣の捕獲や解体にも従事。

## 集落支援



▲写真左から廣田、佐々木、小松

ささき かずよ  
**佐々木和代** ①広島県 ②令和7年4月 ③企画情報課

④奥川地区を中心とした集落の見回りを中心に、集落支援員と連携した活動を展開中。集落支援拠点施設「結」の施設管理も一部担当。

こまつ しんご  
**小松 慎吾** ①埼玉県 ②令和7年4月 ③企画情報課

④奥川地域づくり協議会の事務局を務めながら、ZEN 大学などの大学生の受け入れや地域住民との連携に奔走。

ひろた しゅんき  
**廣田 旬紀** ①大阪府 ②令和7年4月 ③企画情報課

④地域行事やサロンなどに参加・調査しながら奥川地区以外の高齢化率の高い集落への支援拡大に向けて模索中。

集落支援だよりも執筆中

## ボランティア支援



えんどう かいと  
**遠藤 海渡**

- ①埼玉県
- ②令和6年4月
- ③福祉介護課

④西会津町ボランティアサポートセンターで町内のボランティア活動の活性化に取り組む。

## デジタル戦略推進



すずき こうすけ  
**鈴木 航介**

- ①埼玉県
- ②令和7年6月
- ③企画情報課

④毎週火曜日のデジタルよろず相談の開催をはじめ、「石高プロジェクト」の運営や関連イベントの開催など、デジタル技術を活用した地域課題の解決に取り組む。



▲毎週火曜日に「デジタルよろず相談」を開催中。場所にはぎわい番所ぶらっと、時間は午前10時～午後5時。

## 雪国まつりに出展します！

2月7日～8日に開催される西会津雪国まつりに「地域おこし協力隊ブース」を出展予定です。2年ぶりに特製カレーライスを販売します。出展は8日のみとなりますが、ぜひ遊びに来てください。

【問い合わせ先】  
企画情報課 西会津のある暮らし相談室  
☎ 45-2230

